# 8kg以下のＬＰガス容器取扱い説明書

萩尾高圧容器株式会社
社団法人 日本溶接容器工業会

この度は当社のＬＰガス容器をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては、是非当取扱い説明書をお読み下さい。

**この説明書の文章の前に⃠や⚠を付しています。⃠は禁止、⚠は警告又は注意、を表したものです。**

## 1．このＬＰガス容器は、高圧ガス保安法による検査に合格した製品です。

## 2．ＬＰガス容器の仕様につきましては、裏面の一覧表を参照してください。

## 3．ＬＰガス容器取扱い上の注意事項

⚠ＬＰガス容器の充填は、必ずＬＰガス販売店又はＬＰガス充填所に依頼して行ってください。

⃠ＬＰガス容器は、ＬＰガス以外のガスを充填しないでください。
（ＬＰガス容器にＬＰガス以外のガスを充填することは、法で禁じられていますし、大変危険です。）

⚠ＬＰガス容器は、通風のよいところでお取扱いください。

⃠ＬＰガス容器を移動する場合には、容器バルブのハンドルを持たないでください。
（ハンドルを持たれると、ハンドルが開いて思わぬ事故になる恐れがあります。）

⃠ＬＰガス容器を車から落下させたり、衝撃等粗暴な取扱いはしないでください。

⚠アルミニウム合金製ＬＰガス容器は、鋼製に比べて柔らかいので取扱いには特に注意してください。

⃠ＬＰガス容器は、横にしたり、逆さまにしないでください。
（横にしたり、逆さまにすると、液が容器バルブから出て大変危険な状態となります。）

⃠ＬＰガス容器は、ＬＰガス専用の圧力調整器なしでは使用しないでください。

⚠ＬＰガス容器を使用する場合、バルブの開放は、全開から少し戻した状態（全開から約１／４回転以内）で使用してください。

⃠ＬＰガス容器バルブの開閉操作は、スパナ等の工具を使わないでください。

⃠ＬＰガス容器に火気を近づけたり、加熱したりしないでください。

⚠ＬＰガス容器の周囲に燃えやすいものや揮発性の薬品及び引火性の危険物等を近付けないようにしてください。

⃠ＬＰガス容器は、40℃以下に保つようにしてください。
（温度40℃を超えるとＬＰガス容器内の圧力が高くなり、思いがけない事故がおこる危険性があります。）

⚠ＬＰガス容器を部屋の中で使用する場合には、時々窓を開けて空気を入替えてください。

⚠容器バルブの安全弁部は、雨水、ゴミ等の侵入防止のため、合成樹脂の保護キャップをかぶせてありますので、取外さずに使用してください。

⚠ＬＰガス容器を使用しないときは、容器バルブを確実に閉めて通風のよい場所に保管してください。

⚠ＬＰガス容器から圧力調整器及び接続ホース等を外す場合には、必ず容器バルブを閉めてから取外してください。

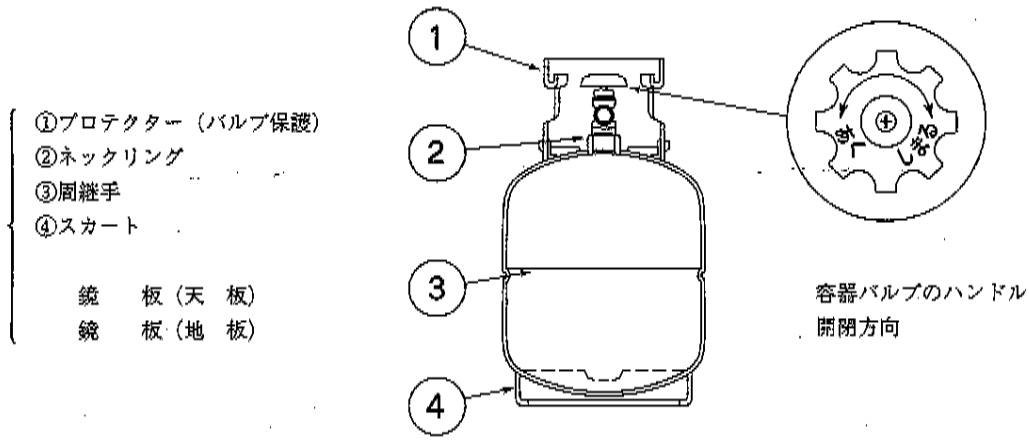
⚠ＬＰガス容器を空で保管しておく場合でも、容器バルブは必ず閉めておいてください。

⚠ＬＰガス容器の近くでガスの臭いがしたときには、容器バルブを閉めて屋外の安全な場所に移動し、ＬＰガス販売店に連絡してください。

⚠ＬＰガス容器を使用中に地震・火災が発生した時は、直ちに容器バルブを閉め安全な場所に移動してください。

⃠ＬＰガス容器は本来の目的以外に使用しないでください。

## 4．ＬＰガス容器の各部名称




| 仕様 / 器種 | 材　質 | 充填量（kg） | 内容積（ℓ） | 外径（φmm） | 全高（mm） | 胴部肉厚（mm） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2 kg | 鋼製(SG255) | 2.0 | 4.8 | 220 | 284 | 2.3 |
| 5 kg | 鋼製(SG255) | 5.0 | 12.0 | 255 | 433 | 2.3 |
| 8 kg | 鋼製(SG295) | 8.0 | 19.0 | 290 | 501 | 2.3 |